

(参考様式5)

平成22年度 元気な地域づくり計画目標達成状況報告書

都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	事業期間
栃木県	鹿沼市	深津	H17～H21	H17年度
		西沢	H17～H21	H17年度
		田中・池の尻	H17～H21	H18年度
		上奈良部	H17～H21	H18年度

1. 施策ごとの評価

(1) ソフト 該当なし

(2) ハード

①深津地区

ア. 施策の内容：農業生産基盤の整備

イ. 施策等の実績

(ア) 実施計画達成状況

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
生産基盤整備	基盤整備促進	農用地等集団化	栃木県土地改良 事業団体連合会	鹿沼市
事業量	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
83ha	平成17年度	平成17年度		

事項	単位	計画時 (16年度)	目標値 (21年度) A	達成状況		備考
				実績値 B	達成率(%) B/A	
経営体育成促進 換地等調整	年	—	1	2	100.0%	

ウ. 施策の効果

ほ場整備事業の準備が円滑に進み、平成18年度事業に着手できた。

②西沢地区

ア. 施策の内容：農業生産基盤の整備

イ. 施策等の実績

(ア) 実施計画達成状況

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
生産基盤整備	基盤整備促進	農用地等集団化	栃木県土地改良事業団体連合会	鹿沼市
事業量	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
40 h a	平成17年度	平成17年度		

事項	単位	計画時 (16年度)	目標値 (21年度) A	達成状況		備考
				実績値 B	達成率(%) B/A	
経営体育成促進 換地等調整	年	—	1	2	100.0%	

ウ. 施策の効果

ほ場整備事業の準備が円滑に進み、平成18年度事業に着手できた。

③田中・池の尻地区

ア. 施策の内容：農業生産基盤の整備

イ. 施策等の実績

(ア) 実施計画達成状況

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
生産基盤整備	基盤整備促進	農用地等集団化	栃木県土地改良事業団体連合会	鹿沼市
事業量	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
25 h a	平成18年度	平成18年度		

事項	単位	計画時 (17年度)	目標値 (21年度) A	達成状況		備考
				実績値 B	達成率(%) B/A	
経営体育成促進 換地等調整	年	—	1	2	100.0%	

ウ. 施策の効果

ほ場整備事業の準備が円滑に進み、平成19年度事業に着手できた。

④上奈良部地区

ア. 施策の内容：農業生産基盤の整備

イ. 施策等の実績

(ア) 実施計画達成状況

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
生産基盤整備	基盤整備促進	農用地等集団化	栃木県土地改良事業団体連合会	鹿沼市
事業量	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
42 h a	平成18年度	平成18年度		

事項	単位	計画時 (17年度)	目標値 (21年度)	達成状況		備考
			A	実績値 B	達成率(%) B/A	
経営体育成促進 換地等調整	年	—	1	2	100.0%	

ウ. 施策の効果

ほ場整備事業の準備が円滑に進み、平成19年度事業に着手できた。

2. 指標の達成状況に関する評価

(1) 深津地区

	成果指標 (単位)※	基準値 (16年度)	目標値 (21年度)	目標増減 (増減率等) (A)	実績値 (21年度)	実績増減 (増減率等) (B)	達成率 (%, 下2桁) (B/A)
必須	基盤整備事業の 着手までの年数 (年)	—	1年	1年	2年	1年	100.00%
地域							

農用地の利用状況や農家の意向を調査し、平成18年度に圃場整備事業に着手できた。

(2) 西沢地区

	成果指標 (単位)※	基準値 (16年度)	目標値 (21年度)	目標増減 (増減率等) (A)	実績値 (21年度)	実績増減 (増減率等) (B)	達成率 (%, 下2桁) (B/A)
必須	基盤整備事業の 着手までの年数 (年)	—	1年	1年	2年	1年	100.00%
地域							

農用地の利用状況や農家の意向を調査し、平成18年度に圃場整備事業に着手できた。

(3) 田中・池の尻地区

	成果指標 (単位)※	基準値 (17年度)	目標値 (21年度)	目標増減 (増減率等) (A)	実績値 (21年度)	実績増減 (増減率等) (B)	達成率 (%, 下2桁) (B/A)
必須	基盤整備事業の 着手までの年数 (年)	—	1年	1年	2年	1年	100.00%
地域							

農用地の利用状況や農家の意向を調査し、平成19年度に圃場整備事業に着手できた。

(4) 上奈良部地区

	成果指標 (単位)※	基準値 (17年度)	目標値 (21年度)	目標増減 (増減率等) (A)	実績値 (21年度)	実績増減 (増減率等) (B)	達成率 (%, 下2桁) (B/A)
必須	基盤整備事業の 着手までの年数 (年)	—	1年	1年	2年	1年	100.00%
地域							

農用地の利用状況や農家の意向を調査し、平成19年度に圃場整備事業に着手できた。

3. 目標の達成状況に関する評価

経営体育成促進換地等調整事業により、農地の権利関係の把握や換地設計基準の作成が行われ、深津、西沢地区については平成18年度、田中・池の尻、上奈良部地区については平成19年度に事業採択を受ける事ができた。

4. 総合評価

計画期間内において、予定していた4地区の基盤整備事業が採択された。今後は、農地利用の集積を促進していく。

(都道府県の意見)

計画地区全地区が、基盤整備事業に着手したことにより、高生産性を支える農業基盤の整備及び活力ある担い手の育成について、さらに推進していく必要がある。